

長崎県平戸市 議会だより



CONTENTS

- 表紙／平戸で輝く女性たち
- ここに注目 (主な内容)
- 3月定例会で審議された案件
- 常任委員会報告
- 玄海原発再稼働に反対する決議
- 市政を問う (一般質問 10人)
- 平戸のチカラ
(社会福祉法人平戸市社会福祉協議会田平支所)

2
6
8
12
13
18

2018.5.1 発行
3月定例会

Number 57

とかいせん
渡海船

平戸市議会 検索

このコーナーでは平戸で元気に頑張っている女性の皆さんをご紹介します



社会福祉法人平戸市社会福祉協議会田平支所

(福) 平戸市社会福祉協議会田平支所では、35 人の職員で高齢者や障がい者、子育て世代を対象とした社会福祉事業を行っています。

Q どんな職場ですか？

A みんな働き者で元気いっぱい！チームワークの良さが私たちの特長です。

子育て世代の職員も多く、子どもの風邪などで仕事を急に休まないといけないこともあるんですが、そこは、困ったときはお互いさまの精神で、みんなが助け合いながら仕事をしています。

Q 今回は通所介護の現場にお伺いしました。どのようなことをされていますか？

A 通所介護には、毎週月～土曜日まで、たくさんの利用者がいらっしゃり、入浴やレクリエーション、食事や利用者同士の会話を楽しんでおられます。また、体力をつけるために歩行訓練を行ったり、手作業や発声をするなど、利用者の皆さんは楽しみながらも一生懸命頑張っておられます。

Q どんなことにやりがいを感じますか？

A 利用者の皆さんの頑張っている姿を見ると私たちも頑張らないと励まされます。利用者やご家族の方から感謝の言葉をかけてもらったりすると疲れが吹き飛ぶほどうれしいですし、何よりも皆さんが元気に暮らしていることが一番の幸せです。

Q 最後にひとことメッセージをお願いします。

A 地域の皆さまと一緒に誰もがいつまでも住み慣れたこのまちで安心して暮らせるよう、職員一同一生懸命頑張ります！



▲笑顔で一緒に手拍子



▲優しく手を添え歩行訓練



▲心を込めて食事の準備

広報特別委員会

委員長	山崎 一洋
副委員長	池田 稔巳
委員	井元 宏三
委員	小山田 輔雄
委員	松尾 実
委員	山田 能新

桜は清らかで美しく、人の心を幸せにしてくれる。3月定例会を終える候、花は満開となった。その頃、小学校と中学校の卒業式に参加させていた。た。名残惜しくも旅立つ子どもたち。顔を頼もしく、また、潔くも見えた。吹雪を浴びながら理想と夢を描き、新しい学び舎へ集い、そして、ある者は新社会人としての挑戦が始まる。一方、テレビの国会中継へと目をやれば、地位と権力を得た者たちが、言葉では国民の確保と保身の言いながら、権理と理想の言い訳ばかり。端くれとして、どこかむなし。今、桜の木は、緑の葉を輝かせて、また来年多くの花を咲かせるために準備を始めた。私も桜に学ばねば！

(池田稔巳)

編集
後記

編集・発行 平戸市議会広報特別委員会

平戸市岩の上町1508-3 TEL22-4111 FAX22-3427 e-mail:gikai@city.hirado.lg.jp

印刷 有限会社ケンホクプリント

平戸市議会だより



18

2018.5.1 発行